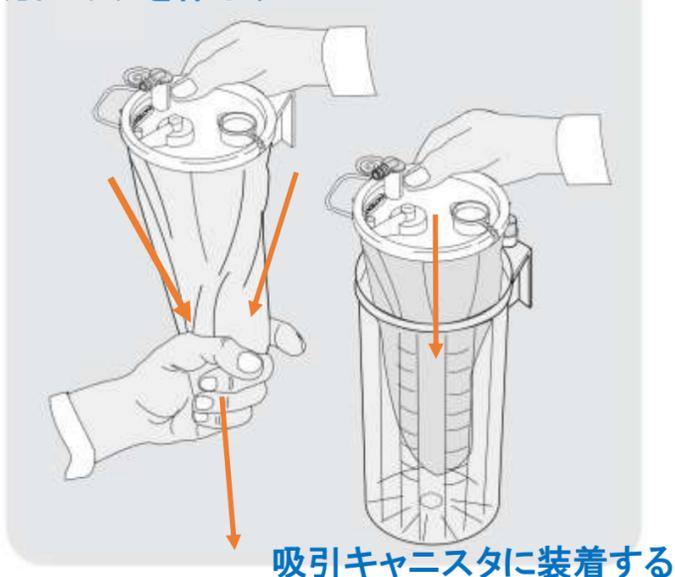


セレス吸引システム ご使用上の注意

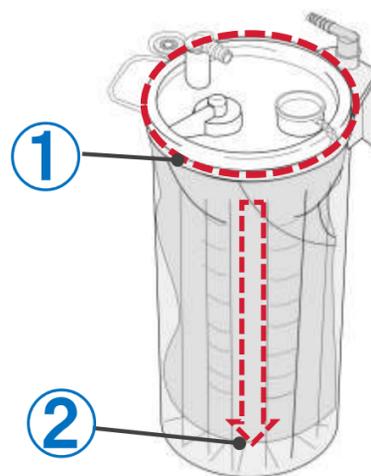
吸引バッグが破裂したり、吸引配管への排液流入を未然に防止するために、使用上の注意を遵守の上
ご使用ください。詳細は添付文書をご参照ください。

1. 吸引バッグは十分に伸ばして吸引キャニスタに装着してください

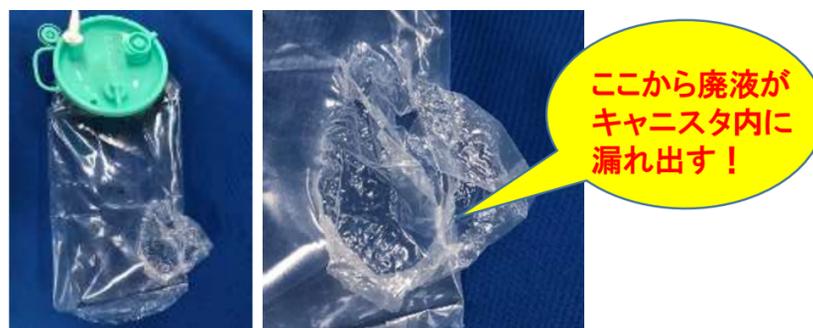
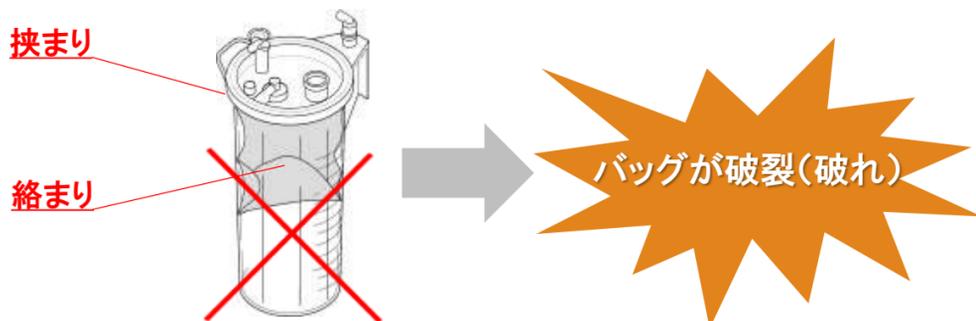
吸引バッグを伸ばす



- check ① 上蓋にバッグが挟まっていないことを確認
② 十分にバッグが膨らんでいることを確認

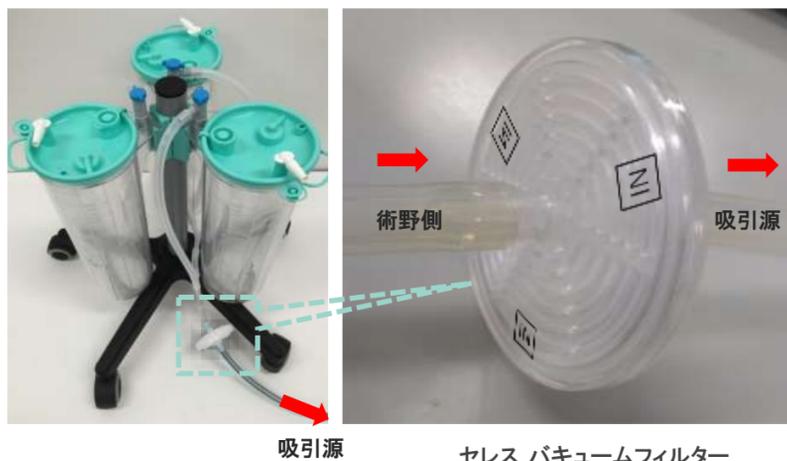


吸引バッグが挟まっていたり絡まったりすると十分に膨らまず、キャニスタの中でバッグの一部が引き伸ばされ破裂(破れ)することがあります



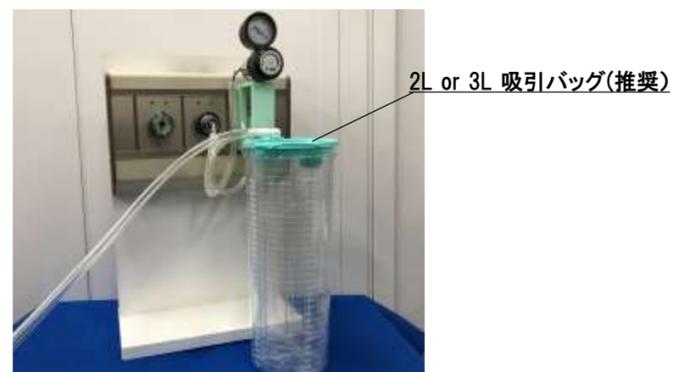
2. 吸引配管の保護対策を実施してください

疎水性PTFEフィルター対策



サージカルスモークの集塵に高い効果を発揮する他、
疎水性能を生かしフィルター表面で液体を捉えます

補助バッグ対策



吸引配管の手前に予備の吸引バッグとして2L、3L(大容量を
推奨)を設置し、廃液の一時貯留(避難)スペースを確保します

親水性フィルター対策

廃液接触によりフィルター素材が膨張し、物理的に廃液の流入
を阻止します

ご不明な点につきましては、最寄りの支店・営業所または商品企画(03-3812-3254)までご連絡ください。

セレス吸引システム オーバーフロー対策

吸引バッグが破裂したり、吸引配管への廃液流入を未然に防止するために、使用上の注意を遵守の上
ご使用ください。詳細は添付文書をご参照ください。

3. 吸引に伴う配管への廃液流入防止について

吸引システムのメカニズム

- ➡ 吸引バッグと吸引キャニスタ間の空気が、キャニスタを通じて吸引源側に排出されることで陰圧となり、吸引バッグが膨らむ
- ➡ 吸引バッグ内の空気は吸引バッグ排気口を経由しキャニスタ排気口から排出される

通常の吸引時(破裂無し)

図2のように、吸引バッグ内の空気は  を通じて排気されます。また、吸引バッグ内蓋には「オーバーフローフィルター」(図1)が装着されており、廃液のオーバーフローを防止する構造になっています。

バッグが破裂(破れ)

吸引バッグが破裂すると廃液がキャニスタ内に漏れ出し、吸引バッグ内の空気と共に図2の「キャニスタ排気口」(通常は吸引バッグの外側にある空気だけを陰圧している)へ混入してしまいます。
また、キャニスタ排気口にはフィルターが無い為、配管内へ廃液が流れ込んでしまっても止めることが出来ません。(対策 → 4. へ)



4. 配管への廃液流入を阻止するには...

1. 吸引バッグは十分に伸ばして吸引キャニスタに装着する！

- ★ 吸引バッグのソフトシート部をキャニスタ縁に挟んだままセッティングしたり、吸引バッグが絡まったままキャニスタに設置すると、使用中に吸引バッグが破裂する恐れがありますので、ご注意ください

2. オーバーフロー対策を実施する！

- ★ 「吸引源接続口」とチューブの間にフィルターを噛ませる、または予備の補助バッグを吸引配管の手前に設置することで、配管内への廃液流入を一定程度抑制できます

ご不明な点につきましては、最寄りの支店・営業所または商品企画(03-3812-3254)までご連絡ください。